

「親の学習」プログラム

1 — 4

子どもを育てるって？

— ロールプレイをしてみましょう —

子育てについて、あなたはどんなイメージを持っていますか？子どもとはどのように接したらよいのでしょうか。

ここでは、ロールプレイをとおして、子どもとの接し方について考えてみましょう。

また、乳幼児期の子どもに対する親やまわりの大人の接し方は、子どもの人格形成にどのような影響を与えるのか考えてみましょう。

ワーク
1

子どもとの接し方を考えてみましょう。

次のような時に、どのように子どもと接したらいいと思いますか？親や近所の大人の立場になって、態度・言葉かけなどを書き込んでみましょう。

また、グループごとに、親や子どもになって演じてみましょう。

① 子どもがおもちゃを買ってほしいとねだっている。

子：「ね～。あれほしいよ～。買ってよ～。」

親：



② 子どもがお皿を割ってしまった。

子：「あっ！」

親：



③ 砂場で遊んでいた2人の子どもが、スコップの取り合いを始めた。

A子：「わたしが使いたい。」

B男：「ぼくが使ってたんだ。」

親：



ワーク 2 他にどのような対応があるでしょうか？
グループごとに発表してみましょう。

他のグループの発表を見て感じたこと

ワーク 3 乳幼児期の子どもに対する親やまわりの大人の接し方は、子どもの人格形成にどのような影響を与えるか考えてみましょう。

親の態度と子どもの性格への影響の例

親の態度		子どもの性格
支配的	→	服従・自発性なし・消極的
拒否的	→	反社会的・神経質・冷淡・落ち着きなし
服従的	→	乱暴・無責任・従順でない
過保護的	→	幼兒的・依存的・嫉妬心・神経質

宮城音弥『性格』岩波新書（昭和35年）より作成

ふりかえり あなたは、乳幼児期の子どもに対して、どのように接したいと思いますか？

資料

子育てで悩んでいることは？

育児書とは違うことばかり。
どうしていいのかわからない…

しつけが難しい。
どこまできびくしていいのか？



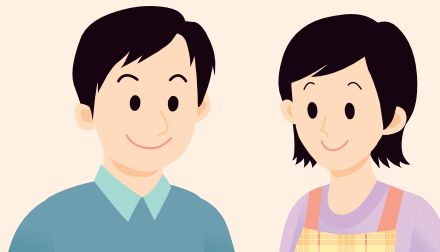
子どものことでいっぱい、自
分の時間がなくなってしまった。
ストレスがたまってしまう！

忙しいとどうしても怒ってしまう。
本当はとってもかわいいのに…

子育てで感動したことやうれしかったことは？

はじめて「パパ」と呼んでくれ
た日は本当に感動したよ。

なんといってもあの笑顔。笑顔
を見れば何でも頑張ることができる。



元気に大きくなってくれること。
それだけでうれしいよ。

子どもの成長とともに自分自身も
成長していると実感したとき。

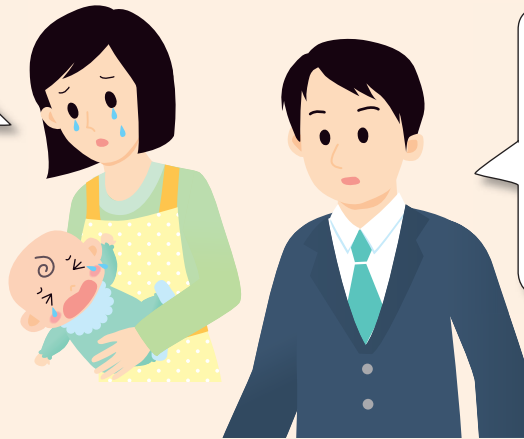
資料

他にもこんなロールプレイをしてみましょう。

吹き出しにセリふを入れてみましょう。

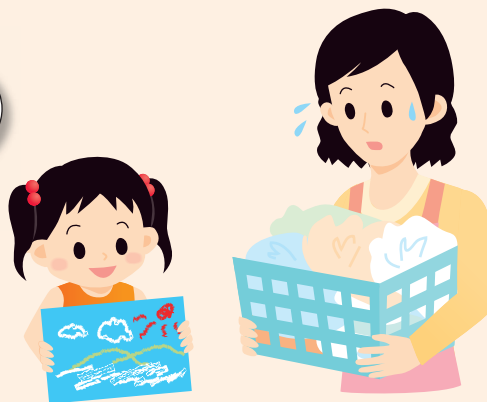
☆お父さんが帰宅すると、部屋の隅で、お母さんが赤ちゃんを抱いて泣いています。
一日中赤ちゃんが泣きやまず、どうしていいかわからないようです。

この子一日中泣いているの
何がいけないのかしら…
もう子育てに自信がなくな
っちゃった…



☆子どもが描いた絵をもってお母さんのところにやってきました。
でも、お母さんは今とっても忙しい状況です。

おかあさん
みてみて…



☆日曜日の夕食の時間です。小学生の子どもはテレビに、中学生のお姉さんは携帯電話に夢中です。
お父さんは、久しぶりの家族の時間なので、子どもたちといろいろな話をしたいのですが…

学校はどうだい？

まあまあ

別にー

